

化学工学会第 43 回秋季大会
名古屋工業大学 2011 年 9 月 14 日～16 日

シンポジウム <最先端化学工学に寄与する晶析技術>

オーガナイザー 内田博久 (信州大)・城道 修 (メルシャン)・滝山博志 (東京農工大)

【趣旨】

晶析技術は、医薬・食品のみならず、ナノ材料・生体材料のような先端材料開発分野、あるいは排水からの有価物回収など環境関連分野などの最先端化学工学分野で活用されている。本シンポジウムでは、結晶化を利用した高機能性材料や高純度材料の実現に必要とする多形・粒径・形態・純度に関する基礎から応用研究まで、最先端の化学工学を支えている広範囲な晶析研究について活発に議論することを目的とする。分野を超えた多くの皆様の講演申込と参加をお願いしたい。